

アスパラガス栽培管理

(H30.9.)

(有) 丸 富

8月は酷暑、干ばつ、豪雨、台風で激しい変化に見舞われた。盆過ぎは幾分朝晩が涼しくなったものの、日中は高温で作物も人間も衰弱した。気温の変化で規格外品は少なくなったが、害虫の発生がかなり多くなった。

害虫対策

害虫の発生を確認したら、速やかに防除を行う。できる限り事前対応で予防並びに適期防除を行う。
害虫予防に**バイオアクト TS 50～70cc/10a**を灌水する。防除時に**バイオアクト TS 2,000 倍**を混用する。

貯蔵養分蓄積

樹勢回復を促し、光合成で生産した光合成産物の転流効率を上げ、各部位へ送ることが大切である。
貯蔵養分の蓄積に**カルスター 2 袋/10a**と**ジャストマグ 2 袋/10a**を2ヶ月ごとに撒布し、転流促進に**サンミネーラ 50 cc/10a**と**K-40 100g/10a**と**シリカアップ 100 cc/10a**を灌水する。
養分蓄積の促進に**サンミネーラ 10,000 倍**と**時を越えた贈り物 500 倍**と**シリカアップ 10,000 倍**を散布する。

病害対策

台風や低気圧により、病害が多く発生することがある。窒素消化を促し、健全な株を育成する。
窒素消化促進に**サンミネーラ 100～200cc/10a**と**K-40 250g/10a**を灌水する。

根づくり

吸収根（細根）を維持し、来年の春芽のために直根（貯蔵根）を確保する。
発根促進と酸素供給に**G バランス DF 1 kg/10a**と**発根力 1 L/10a**を**灌水**(30～40 日毎に)する。

樹勢回復

酷暑だった夏で著しく樹勢が低下しているので、樹勢回復がとても大切。
樹勢回復に**笑顔 500～1,000 倍**と**サンミネーラ 5,000～10,000 倍 cc**を随時、葉面散布する。

増収対策

若茎の品質を向上するには、鱗芽の生成が大切。来年収穫する鱗芽は秋の樹勢で左右される。
鱗芽の生成促進に**天地の恵み 200～500cc/10a**と**サンミネーラ 100cc/10a**と**シリカアップ 100 cc/10a**を時々灌水する。

追肥(液肥)

土壌環境、並びに作型、天気、根の働きによっても増減する。

プロ液肥	2～3 kg/10a	5～7 日ごとに灌水する場合 ※収穫量や土壌条件、天候によって加減する。
時を越えた贈り物	200g/10a	
サンミネーラ(又はシリカアップ)	50 cc(100cc)/10a	
ストップパ-雅(又はバイオアクト TS)	200cc(50cc)/10a	

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 0942 - 65 - 0123 (TEL)

FAX 0942-65-1091 (24 時間受付) 携帯 090-3328-7603 (富松まで)